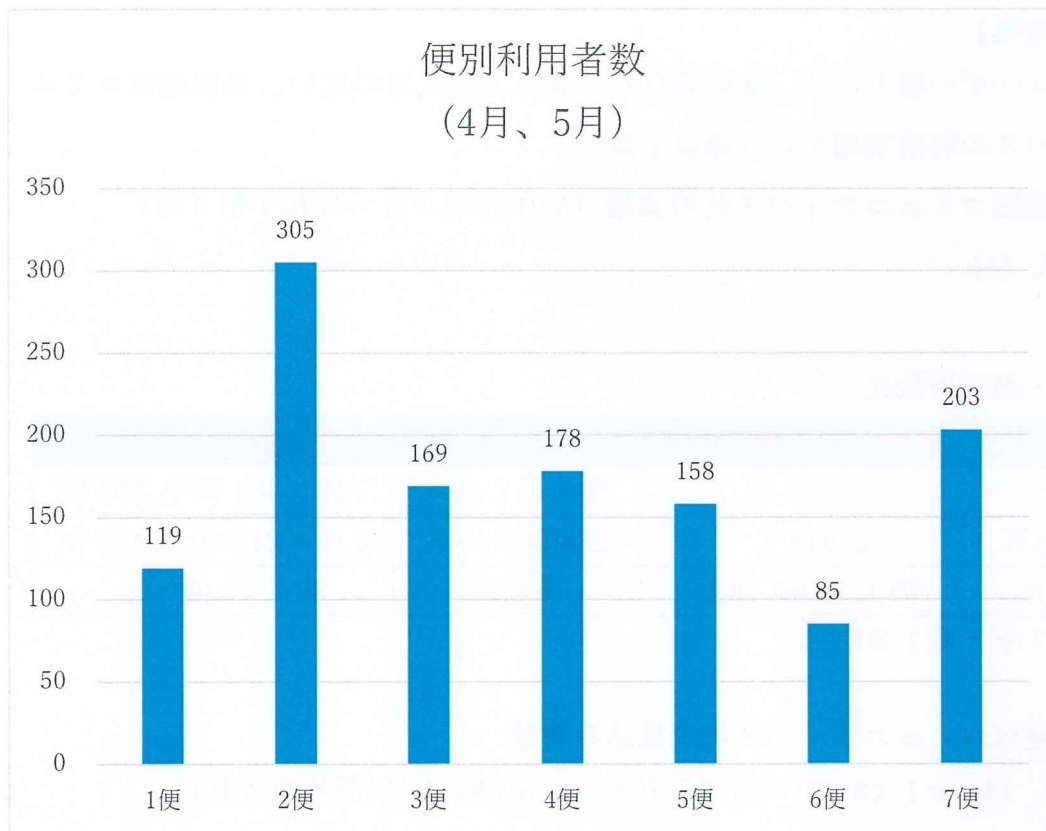


・令和8年4月1日より運行（道路運送法4条に基づく本格運行）を開始した、瑞穂地区コミュニティバスの利用状況について報告します。

便別利用者数

年月	運行日数	1便		2便		3便		4便		5便		6便		7便		合計	
		利用者数	1便平均	利用者数	1便平均	利用者数	1便平均	利用者数	1便平均	利用者数	1便平均	利用者数	1便平均	利用者数	1便平均	利用者数	1便平均
4月	30	51	1.7	173	5.8	90	3.0	103	3.4	80	2.7	43	1.4	96	3.2	636	3.0
5月	31	68	2.2	132	4.3	79	2.5	75	2.4	78	2.5	42	1.4	107	3.5	581	2.7
合計	61	119	1.9	305	5.0	169	2.8	178	2.9	158	2.6	85	1.4	203	3.3	1,217	2.9



上り便：1，2，4、6便

下り便：3，5，7便

平均利用者数

1便あたり：2.9人（目標値：2.5人）
 1日あたり：20人（目標値：17.5人）

設定根拠については、
裏面参照

分析・今後の予定

- ・2便の利用者が最も多く、行き先としては、大網駅、イオン、市役所の利用が多い。
- ・7月ごろ、利用者アンケートを実施予定。
- ・自由乗降区間の増設（主婦の店交差点～大網街道間）について、要検討。

令和8年4月からの運行開始にあたり、瑞穂地区コミュニティバスを地域の交通手段として定着させるための指標として、1便あたり利用者数の目標値を設定する。

1. 瑞穂地区コミュニティバス運行目標値（令和8年4月～9月）

1便あたり：2.5人

【設定根拠】

メインユーザー層となる、高齢者（65歳以上）人口の近い、白里地区コミュニティバスの利用実績から目標値を算出。

①白里地区コミュニティバス利用実績（令和6年4月～令和7年3月）

3,230人（A）

②人口・運行便数比

瑞穂地区と白里地区の高齢者人口		各系統の年間運行便数	
瑞穂地区	3,309人	瑞穂コミバス	7便×365日=2,555便
白里地区	2,919人	白里コミバス	6便×243日=1,458便
人口比	約1.13倍（B）	便数比	約1.75倍（C）

（令和7年5月1日時点）

③瑞穂地区コミュニティバス利用見込み者数

3,230人（A）×1.13（B）×1.75（C）＝6,387人（年間利用者数）

④瑞穂地区コミュニティバス運行目標値

6,387人（年間利用者数）÷2,555便（年間便数）＝2.5人/便

2. 今後の目標設定について

令和8年10月以降の目標値については、利用実績を基に、改めて協議し、適宜、目標達成に向けた施策を検討していく。

コミュニティバス停留所名称の変更について

○以下のとおり、コミュニティバスの停留所名称を変更しましたので、報告します。

対象停留所

- ・イオン大網白里店（旧名称：アミリィ）

変更内容

事業計画の変更（停留所の名称変更）

新 イオン大網白里店

旧 アミリィ

変更理由

- ・（株）大網白里ショッピングセンターアミリィの解散に伴い、運営会社である、「イオン大網白里店」へ名称変更を行った。

変更日

白里地区コミュニティバス：令和8年2月1日
増穂地区コミュニティバス：令和8年3月1日 } 運輸局へ変更届提出済み。

※増穂地区コミュニティバスについては、車内アナウンスのデータ書き換えに時間を要したため、令和8年3月1日変更となっている。

※瑞穂地区コミュニティバスについては、当初より、「イオン大網白里店」として運行を開始している。